

長男の尿から陽性反応

覚せい剤 譲渡容疑で逮捕後に

三重県の野呂昭彦知事の長男で無職岳中央容疑者(三毛)＝同県松阪市春日町一＝が覚せい剤取締法違反(譲渡)の疑いで愛知県警に逮捕された事件で、逮捕後の同容疑者の尿検査で覚せい剤の反応が出ていたことが捜査関係者への取材で分かった。県警の調べに「最近、数回使った」と供述しており、使用容疑での立件も視野に裏付けを進める。

捜査関係者によると、岳中央容疑者は「携帯電話のサイトで覚せい剤の密売人と接触し、東京で購入、使用した」という趣旨の供述もしている。

野呂知事は二十七日の会見で、岳中央容疑者が二〇〇八年に覚せい剤を使用したことが発覚し、同法違反使用

明らかになっている。県警は、岳中央容疑者がインターネットで客室押収した携帯電話などして自らも使用している疑いもあるとみて、前、岳中央容疑者を同容疑で送検した。

週末の公務取りやめる

長男(三毛)が覚せい剤取締法違反の疑いで愛知県警に逮捕された三重県の野呂昭彦知事が、週末から週明けに予定されていたイベントや会議への出席を取りやめたことが分かった。

二十七日の記者会見では「なるべく迷惑をかけないよう責任を果たしたい」と釈明していたが、多方面に影響が出ている。

二十八日は、県内の小中学生ら数百人が参加した。津市内で開かれた県主催の交流イベントへの参加を中止した。知事は、子どもと大人が将来の夢などを語り合う座談会に出る予定だった。

三十日には、同県松

阪市内で周辺市町の首長と地域の課題について意見交換する「膝づめミーティング」が予定されていたが、知事の出席取りやめの影響で会議自体が延期となった。

野呂知事は、九月一日に東海三県知事と名古屋市長による「知事市長会議」や、同七日に三泊四日で中国・天津を訪問するなど、公式日程を控えており、県が週明けから対応を協議する。

長男の逮捕が報道された二十七日午後、大阪市内のホテルで行われた関西の経済界や学会と三重県との交流会には、急ぎよ副知事が出席したという。

県の担当者は二十八